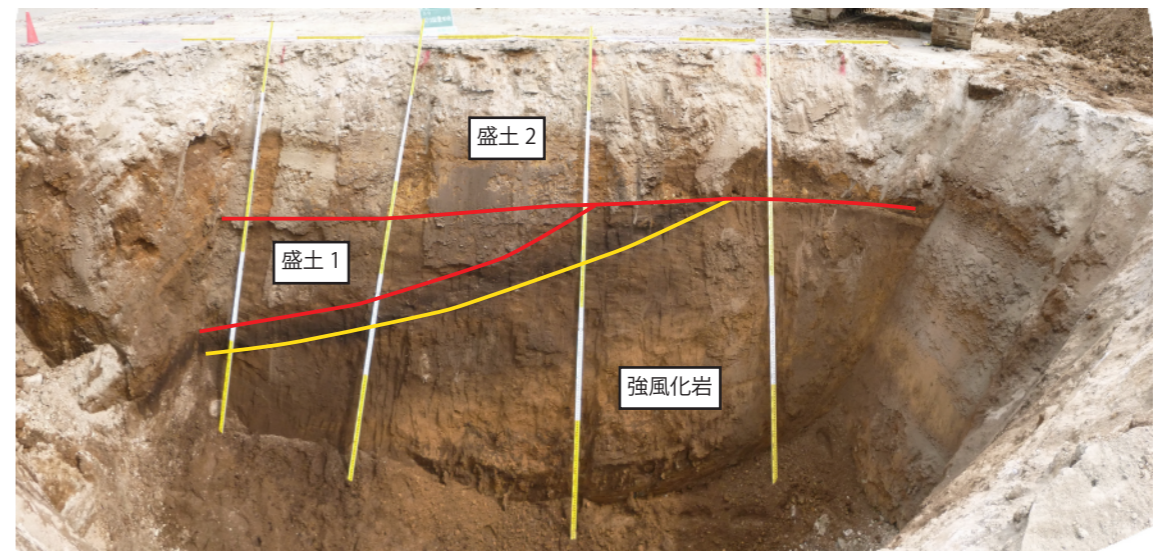


トレンチ谷側の状況



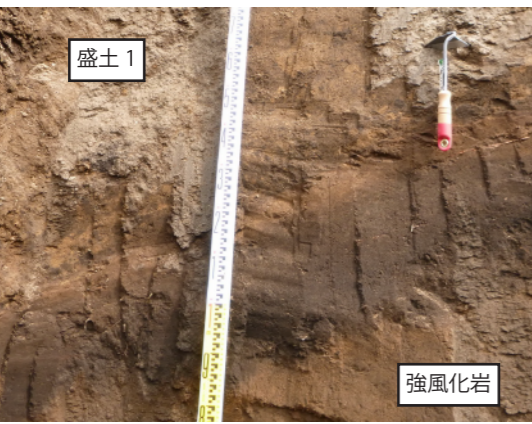
トレンチ山側の状況



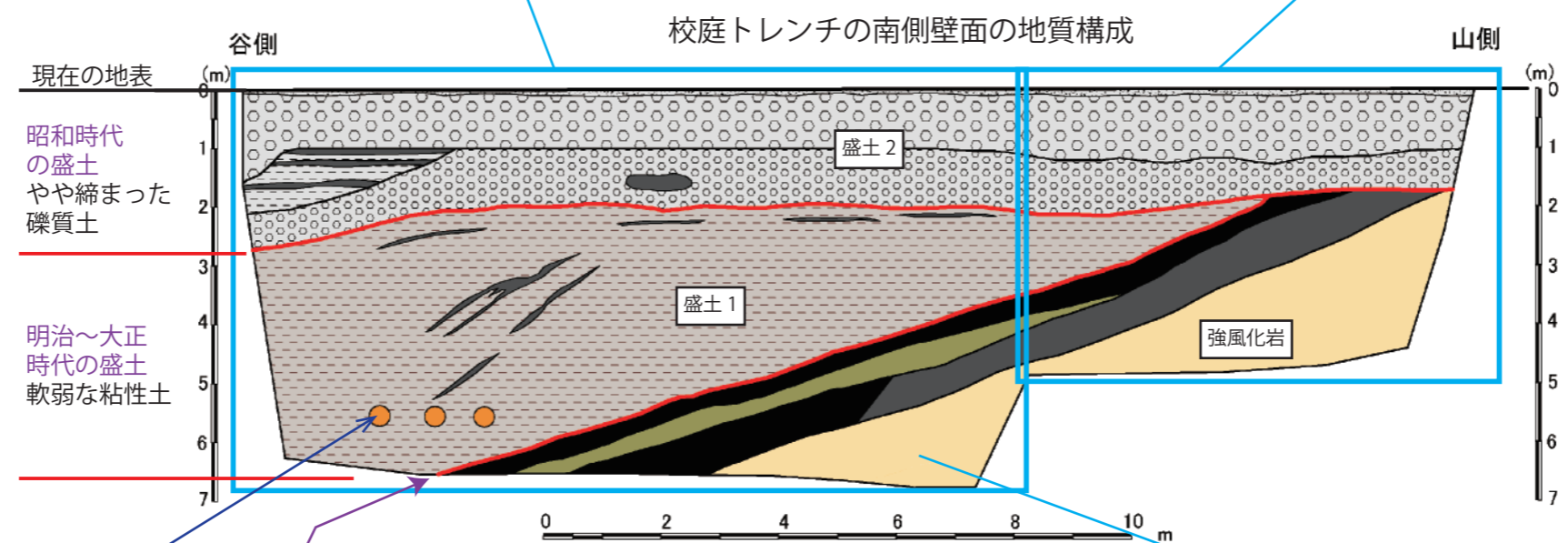
盛土2 やや締まった礫質土からなる。



盛土1 軟弱な粘性土からなる。



明治～大正時代の旧表土。



トレンチ内の状況。



軟質化した強風化岩。

時代	地層名	岩相	記号	記事	設計N値
第四紀	盛土2	砂質礫～シルト質礫	Bs	盛土2は、砂質礫～シルト質礫からなり、やや締まる。盛土1は、砂質シルトからなり軟弱。	3
	盛土1	砂質シルト			
	腐植土	腐植質シルト	Ts	腐植質シルトからなる。腐植の多い黒色部と、やや少ない暗褐色部からなる。崖錐堆積物を混じえる。	2～4
	崖錐堆積物	火山灰質粘性土	Dt	トレンチ内では強風化凝灰岩を起源とする、軟弱な粘性土からなる。	2
更新世	強風化岩	凝灰岩～火山礫凝灰岩	W3	トレンチ内では凝灰岩を主とし、下部に火山礫凝灰岩凝灰岩を伴う。新鮮部でも固結度は低い。	8

土質試験試料採取位置

明治～大正時代の地表面

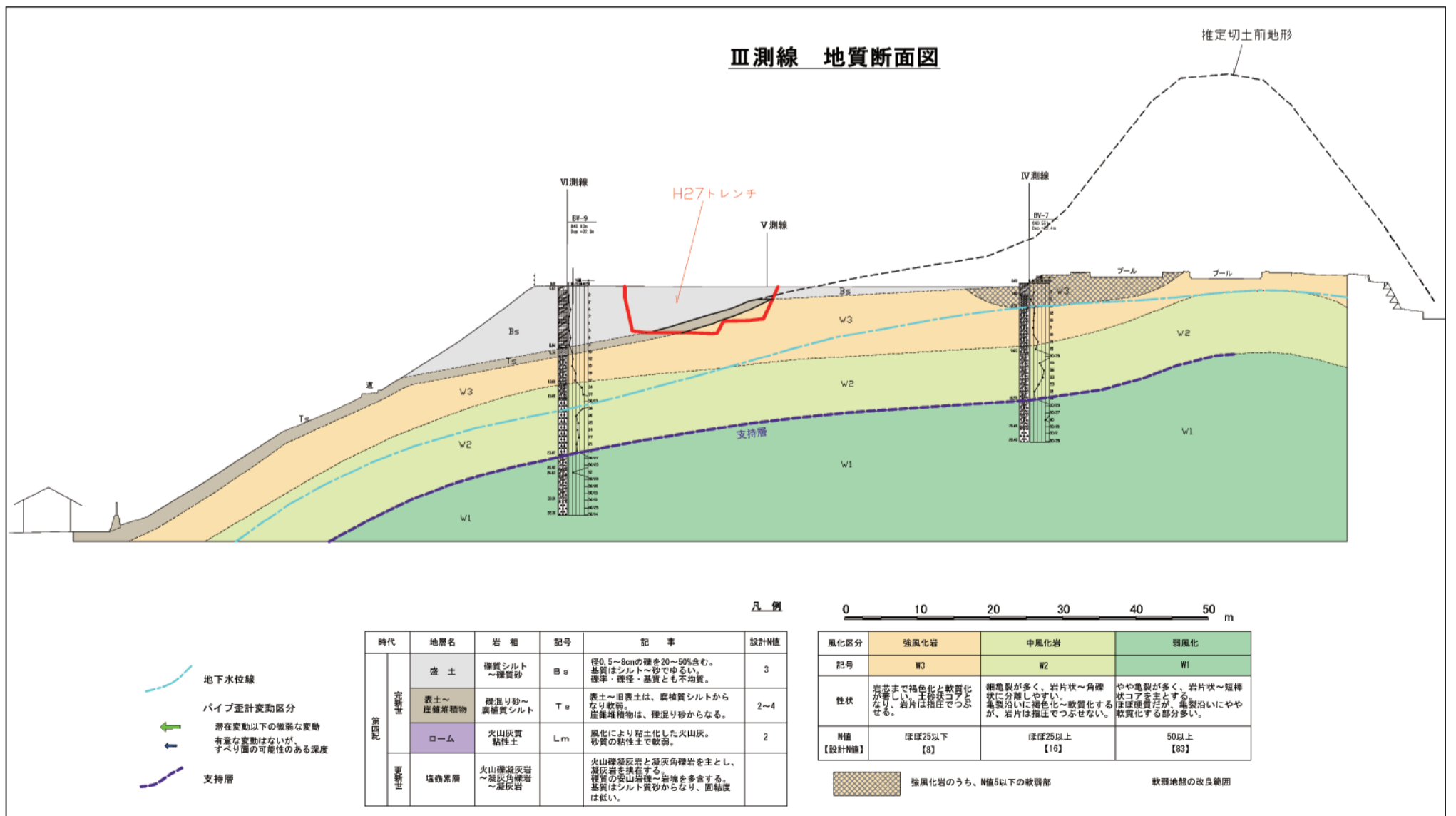


校庭トレンチの全景。

校庭トレンチ調査 解説図



校庭トレンチ調査結果による軟弱地盤の分布図



校庭トレンチ調査結果によるIII測線の地質断面図